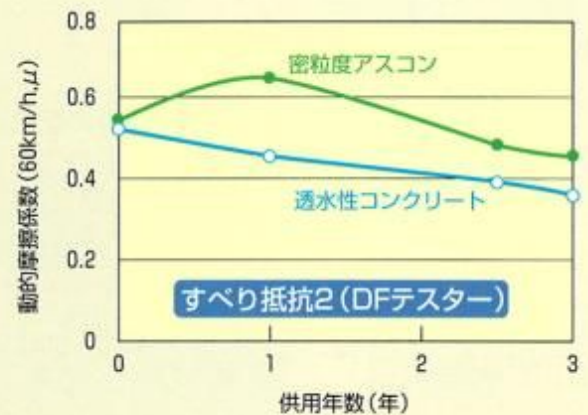
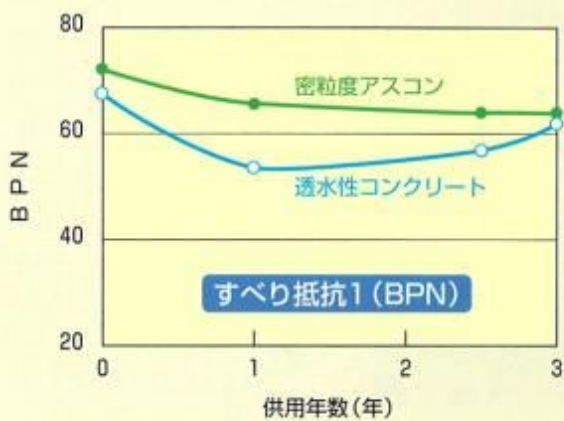
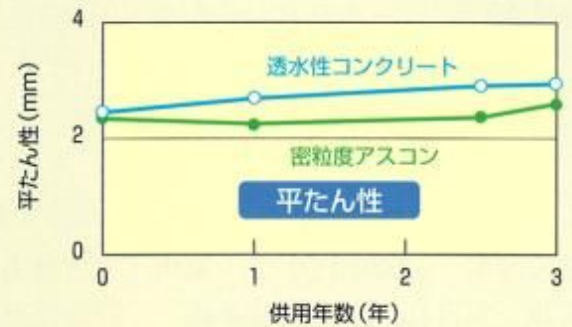
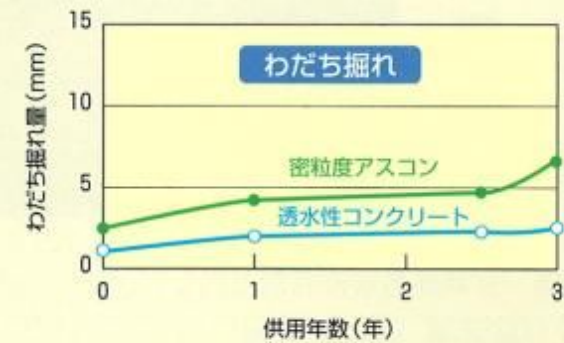


3.5 路面性状

わだち掘れ(維持修繕要否判断目標値30mm以下)、平坦性(同目標値5mm以下)、およびすべり抵抗性(開発目標値BPN50以上、開発目標値 μ 0.25以上(双方とも「環境に配慮した道路構造」研究会報告書))とも目標値を満足しています。わだち掘れ量は、密粒度アスファルト舗装の約1/2の値でした。



3.6 透水性舗装での構造安定性

FWDによる荷版直下たわみ量(D₀)、路床上面の土圧の経年変化から異常は認められないので、透水性舗装の構造的破損などは生じていないものと判断されます。

